

市議会 いせさき

平成 18年 4月 1日 №6



オートレース場付近のまちなみ

広報いせさきと一緒にして保存して下さい。

平成18年度一般会計予算620億1,500万円

主 な 内 容

- 一 般 質 問…… 2～4ページ
- 新 年 度 予 算…… 4～5ページ
- 市 長 提 出 議 案…… 6ページ
- 議 員 提 出 議 案…… 6ページ

今回、市長から提出された議案は、平成18年度一般会計予算及び各特別会計予算等14件、市民参加条例等52件、人事案件1件の合わせて67件です。

また、議員提出議案については、伊勢崎市議会委員会条例の一部改正及び伊勢崎市議会会議規則の一部改正の2件です。

質 問

3月7日に一般質問が会派代表者8人の議員により行われました。

主な質問の要旨と答弁のあらましを掲載しました。

スポーツ行政について

伊勢崎クラブ

吉山 勇

質問

スポーツを通じて市民の交流や親睦を深めることは、まちづくりや子供たちの健全育成に大きな効果을 上げており、豊かで明るい社会づくりを目指して多くの都市で健康スポーツ推進の宣言が制

定されています。そこで、合併協議で白紙状態のスポーツ宣言について考えをお聞きしたい。次に、スポーツ施設の利用について、窓口の一元化により、市内の全施設を対象にスケジュールの調整を行い、

子供が優先的に使える施設と、大人が優先的に使える施設とに分けられれば、子供も大人も土曜日・日曜日に使用できるようにになると思うが考えをお伺いしたい。また、学校施設の利用時間を地域住民がより利用しやすくするための規則の見直しについてもお聞きしたい。

市長

スポーツ都市宣言の制定については、地域あるい



宮郷小学校体育館

は市民との実体的な結びつきが重要であり、市民の間での気運の盛り上がりが必要であることに留意した上で検討したい。次に、スポーツ施設の活用方法については、今後どこからでも利用申請ができるよう市民サービスの向上に努めたいと考えています。また、学校開放については、早い時間帯から利用していただくことも検討したい。

波志江沼環境ふれあい公園について

伊勢崎クラブ

三好 直明

質問

水をたたえた波志江沼は公園の顔ともいえますが、冬季は水が抜かれた状態となります。全国都市緑化フェアの期間だけ水面が確保されるということでは、公園の存在意義が問われてしまいます。

市長

波志江沼は、本市最

大のかんがい用のため池であり、現在は、波志江沼水利組合及び波志江沼管理組合が管理しています。事業の実施に当たり組合と十分な協議を重ねているところですが、平成二十年の全国都市緑化フェアに向け、沼の活用については、引き続き両組合関係者と協議し、対応を図りたいと考えています。

次に、園内施設について、

この公園は、平成十一年度に二十歳以上の市民千二百人を対象として市民意識調査等を行い、その中で公園に関する要望として、緑や自然環境、身近な親水空間等があり、こうした点を踏まえて基本計画を行いました。また、維持管理については、ランニングコースを最小限に抑えるよう、効率的な事業推進を図りたいと考えています。



効果的な公園整備を

東武鉄道の利用促進について

伊勢崎クラブ

堀地 和子

質問

現在の当市の地域発展を見ると、西高東低、南高北低の感がある。今後の発展と都市間競争において、東武鉄道は大きな武器と考えるがこの度の東武鉄道のパークアンドライドの導入に当たり、

市長

駐車場整備の考えについてお聞きしたい。また、都内からの集客事業について、文化観光の視点からお伺いしたい。

駐車場整備の考えについてお聞きしたい。また、都内からの集客事業について、文化観光の視点からお伺いしたい。



パークアンドライド駐車場整備の考えは

観光客連絡会議に加盟しました。今後、加盟団体との連携を図り、首都圏での観光キャンペーンへの参加や、本連絡会議の各種情報提供活動により広範囲からの誘客を図りたいと考えています。

また、本年度からの駅と観光地を結ぶシャトルバスの増便等や、観光案内板を設置し、サービスの向上を図りたいと考えています。

般

国際都市に向けての取り組みについて

赤堀クラブ 吉澤 澄一

質問 市内在住の外国人登録者が一万二人を超え、国際化が進行しており、言葉の壁や文化・習慣の違いが問題となっているが、国際都市に向けての現在の状況についてお聞きしたい。また、外国人

が増え続ける状況を踏まえ、共生のまちづくりについてお伺いしたい。

市長 現在の状況は、伊勢崎21市民会議の提言を受け、平成十六年に国際課の設置や外国人相談窓口の充実、伊勢

崎市外国人共生会議を設置し、本年度は、昨年度の共生会議の提言を受け、課長表示板などへのルビ運動を全庁的に推進しています。また、国際友好会館を共生の拠点として活用しており、本年度も共生会議の報告を受けたところです。

新たな試みとしては、ブラジル会議・ペルー会議を開き、市と外国籍市民との相互情報交換の充実を図っており、市内各所に五力国語によるこみ看板の設置や、国際化推進ボランティアの募集及びその活用などを実施しています。



共生の拠点としての国際友好会館

市有地の有効利用について

境クラブ 藤村 辰雄

質問 市有の未利用地について、取得当時は目的を持って取得したと思うが、時代の流れ等により、現在では目的使用ができなくなっている土地が多くあると思う。

例えば、境駅北学校予定地

の面積は大きく、駐車場も広いが、グラウンドゴルフクラブ及びゲートボールクラブのみが利用している状況になっている。

そこで、新しい伊勢崎市にふさわしい利用方法や必要と



市有未利用地の対策は

しなくなった土地の処分等についての考えをお聞きしたい。
市長 現在所有している市有地は、明確な目的をもって取得してきたものですので、これからも当初の利用目的に向けた取り組みに努めたいと考えています。

しかし、個々の事例においては、取得時に比べて社会的な環境や諸条件が大きく変化してしまうことにより、当初

教育施設について

東クラブ

今井 照彦

質問 当市の幼稚園の園舎は、老朽化しているものが数多く見受けられるが、現状についてお聞きしたい。また、

これからの伊勢崎市を担う子どもたちに施設の教育環境を整備し、伸び伸びとした健康

な子どもへの育成についての考えをお伺いしたい。

教育長 公立幼稚園は、現在十園設置しており、茂呂幼稚園が昭和二十八年に建設され、公立幼稚園の中では、最も古い建物となっています。この

園舎は、平成十五年に屋根・外壁・内壁・天井・床・設備など大規模な改修を実施し、現在も幼稚園舎としての機能を十分保ち、使用しています。また、第一幼稚園、南幼稚園、三郷幼稚園、名和幼稚園、豊受幼稚園、あずま幼稚園は、昭和四十年代に建設され、あ

かほり幼稚園は昭和五十二年に、殖連幼稚園は昭和六十三年に建設され、宮郷幼稚園が



老朽化している園舎の対応は

最も新しく、平成十五年に建設されています。

一般質問

介護保険及び高齢者福祉について

日本共産党議員団

長谷田 公子

質問

昨年十月からの介護施設における食費・居住費の全額自己負担は、利用者にも施設にも大きな問題を起こしています。年収八十万円以上の方は負担額が増えており、経済的理由で必要な施設利用

を中止したり、減らしたりしているという状況があります。この改定で市民負担は年間三億円増える見込みとのことですが、そのことが、市民生活や施設運営にどのような影響を与えているのか、保険者

である市は早急に実態を把握し、必要な支援策を検討すべきだと思いますが考えをお願いします。

市長

介護保険法の改正により平成十七年十月から、食費・居住費が自己負担となりました。そのことに関する問い合わせは、今まで数件ありましたが、特に負担増によって介護サービスの利用を控えたということは聞いていませ



介護施設利用者の支援策は

ん。したがって、在宅の高齢者や施設入所者の実態の把握及び調査の実施については、慎重に検討したいと考えています。

また、低所得者等に対する支援策については、介護保険制度の中で、過重な負担とならないよう所得に応じた負担限度額が設けられており、他の市の状況を踏まえ、調査研究したいと考えています。

行政改革大綱について

公明党

大嶋 秀明

質問

平成十八年度を初年度とし、四力年を計画期間とする新市の行政改革大綱の重点項目として、行政運営の効率化による財政の健全化を掲げていますが、十八年度予算へどのように反映されている

か。また、諸改革の実施に当たり、市民ニーズに合致した改革を行うために、民間の目線を入れた公開の場における事業仕分けに取り組むべきと思うが考えをお聞きたい。

低減するため、市債発行を前年度比で約三億六千万円減額するとともに、一般会計における市債残高についても約十六億円削減しました。また、小型自動車競走事業費特別会計では、総額で一億四千七百万円の削減となる予定です。次に、事業仕分けについて、市民の視点から事業を見直す手法は、最近いくつかの自治体において導入されていると

聞いています。本市においては、現在、行政改革推進による事務事業の見直しや民間委託の実施など、一層の経費の削減を目指しているところであります。そのため、平成十八年度から行政評価を試験的に導入し、その後に本格的な運用を図りたいと考えています。こうした中で、事業仕分けについても今後研究をしたいと考えています。



効率的な行政運営を

平成十八年度一般・各特別会計等予算を可決

― 予算特別委員会の概要 ―

平成十八年度一般会計予算の審査に臨んで、予算特別委員会は、市民の負担に配慮するため慎重に審査を行いました。審査日程は次のとおりです。

三月六日（月）
本会議の付託を受けて、議

した。

三月九日（木）・十日（金）

一般会計予算
各条及び歳入・歳出全体を
審査しました。

質疑の状況

一般会計予算の各条並びに

歳入

市税

市民税において

滞納対策について

固定資産税において

農家の償却資産の徴収見

通しについて

利子割交付金

利子割交付金において
減額理由について
配当割交付金

配当割交付金において
減額理由について
分担金及び負担金

負担金において
放課後児童クラブ保育料

の減免の状況について
公立保育所保育料の減額

理由について
使用料及び手数料

手数料において
閲覧手数料の積算根拠に

手数料において
閲覧手数料の積算根拠に
ついて

国庫支出金
国庫補助金において
住宅費補助金におけるま

ちづくり交付金の事業内容
について
県支出金

委託金において
不登校対策支援総合推進

事業の内容について

歳 出

総務費

総務管理費において

コミュニティ助成事業の

内容について

防犯灯・公衆街路灯の設

置基数及び、設置基準につ

いて

民生費

社会福祉費において

特別養護老人ホーム等建

設費補助金の内容について

社会福祉施設費の設計委

託料及び、工事請負費の内

容について

児童福祉費において

乳幼児健康支援一時預か

り事業の申請方法及び、平

成十七年度の実績について

衛生費

清掃費において

桐生広域清掃費負担金の

内容について

労働費

労働諸費において

市民プラザ管理運営委託

料の減額理由について

農林水産業費

農業費において

畜産環境衛生改善対策事

業費補助金及び、酪農ヘル

パー活動事業補助金の増額

理由について

林業費において

保安林管理業務委託料の

委託内容について

商工費

商工費において

街路灯設置事業の内容及

び、平成十八年度における

イベントの予算措置につい

て

まちうち再生総合支援事

業の内容について

土木費

河川費において

準用河川改修事業の今後

の事業見通しについて

住宅費において

公営住宅ストック改善事

業の内容について

消防費

消防費において

救急救命士の配置状況及

び、女性防火クラブの活動

について

教育費

教育総務費において

教職員健康検査委託料の

減額理由について

小学校費において

要保護及び、準要保護児

童援助制度の周知方法につ

いて

幼稚園費において

工事請負費の内容につい

て

審査の結果

討論におきましては、本木
経明委員から賛成、北島元雄
委員から反対のそれぞれ意思
表明が行われ、引き続き採決
の結果、平成十八年度伊勢崎
市一般会計予算は賛成者多数
で、原案のとおり可決すべき
ものと決定しました。



予算特別委員会の様子

平成18年度 各会計別予算

(単位：千円 %)

区 分		18年度	17年度	前年度比
一般会計		62,015,000	61,870,000	100.2
特別会計等	小型自動車競走事業費	19,278,625	20,973,926	91.9
	学校給食センター事業費	1,806,861	1,766,056	102.3
	国民健康保険	17,864,905	16,952,175	105.4
	老人保健	13,746,102	14,055,642	97.8
	介護保険	9,239,839	7,926,358	116.6
	介護サービス事業費	255,205	98,408	259.3
	下水道事業費	5,015,705	4,660,772	107.6
	農業集落排水事業費	652,487	627,972	103.9
	水道事業	5,949,367	6,110,682	97.4
	農業共済事業	329,073	352,358	93.4
	病院事業	14,377,691	12,999,454	110.6
	介護老人保健施設事業	243,000	242,000	100.4
	訪問看護事業	66,000	66,000	100.0

成立した議案

今回の定例会で成立した市長提出議案は、新年度予算十四件、平成十七年度補正予算九件、条例関係二十八件、人事関係一件、その他十五件の合わせて六十七件で、いずれも原案どおり可決しました。

市民参加を推進

◎伊勢崎市市民参加条例

市民参加をより一層推進するとともに、市民の経験や知識を市政に反映し、本市が豊かで活力あるまちとして発展することを目的としているものです。

人事関係議案

◎教育委員会委員任命の同意について

大沢啓一氏
市場町一丁目一七番地四

その他の議案

損害賠償の額を定めること
についての専決処分の承認
について

伊勢崎市境防災センター条例等の一部を改正する条例
伊勢崎市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例

伊勢崎市手数料条例の一部を改正する条例

伊勢崎市臨海学校条例の一部を改正する条例

伊勢崎市公共物管理条例の一部を改正する条例

伊勢崎市火災予防条例の一部を改正する条例

伊勢崎市情報公開条例の一部を改正する条例

伊勢崎市国民保護協議会条例

伊勢崎市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例

伊勢崎市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

伊勢崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

伊勢崎市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例

伊勢崎市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

伊勢崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

伊勢崎市総合計画審議会条例の一部を改正する条例

伊勢崎市公民館条例の一部を改正する条例

を改正する条例

伊勢崎市環境基本条例

伊勢崎市まちをきれいにする条例

伊勢崎市介護保険条例の一部を改正する条例

伊勢崎市体育施設条例及び伊勢崎市都市公園条例の一部を改正する条例

伊勢崎市出産祝金条例の一部を改正する条例

伊勢崎市福祉医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

伊勢崎市障害者自立支援給付認定審査会の委員の定数等を定める条例

伊勢崎市敬老祝金条例の一部を改正する条例

伊勢崎市営住宅管理条例の一部を改正する条例

伊勢崎市地区計画等の案の作成手続に関する条例

伊勢崎市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

伊勢崎市と桐生市との間における旧赤堀町の区域に係るごみ処理事務の委託に関する協議について

伊勢崎市農業共済事業に係る事務費の賦課を定めることについて

伊勢崎市農業共済事業の損害防止に係る特別積立金の

取崩しについて

公の施設の指定管理者の指定について 八件

市道路線の認定について

市道路線の変更について

和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について 二件

伊勢崎市立殖蓮小学校体育館改築工事請負変更契約締結の専決処分の報告について

請願の審査状況

経済市民委員会付託

○介護保険利用料の助成充実を求める請願（閉会中継続審査）

○全額国庫負担の「最低保障年金制度」創設を政府に求める請願（閉会中継続審査）

○地域農林水産業活性化を図るための「地産地消自治体宣言」を求める請願（閉会中継続審査）

○小学校卒業までの医療費無料化を求める請願（閉会中継続審査）

陳情の処理状況

総務委員会送付

○防災・環境・生活優先の公共事業への転換と群馬県所在国土交通省事務所の必要な職員確保を求める陳情

○「公共サービス」の安易な民間開放は行わず、充実を求める

平成17年度 会計別補正予算の総括表

(単位: 千円)

区 分	補正前の 予 算 額	補 正 額	計
一般会計(第5号)	64,036,317	△ 1,026,280	63,010,037
特別会計等	学校給食センター事業費(第4号)	△ 17,823	1,742,560
	国民健康保険(第3号)	129,385	17,998,651
	老人保健(第4号)	123,219	14,866,921
	介護保険(第3号)	29,275	8,969,987
	下水道事業費(第3号)	△ 201,956	4,375,846
	農業集落排水事業費(第3号)	△ 13,975	610,376
	水道事業(第1号)(資本的支出)	61,326	1,976,245
	(収益的収入) 農業共済事業(第2号)	△ 24,469	308,933
	(収益的支出)	△ 36,386	297,016

議員提出議案

今回の定例会に提出された議員提出議案は、伊勢崎市議会委員会条例の一部を改正する条例及び、伊勢崎市議会会議規則の一部を改正する規則の二件で、いずれも原案どおり可決しました。

4月23日(日)は
市議会議員選挙の
投票日です